

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2025年 第2週（1月6日～1月12日）

今週のコメント

～新型コロナウイルス感染症～ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用、ワクチン接種

定点把握感染症

「新型コロナウイルス感染症 今後の動向に注意」

第2週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,310例であり、前週比376.4%増(R6年第52週比では27%減)であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症、流行性角結膜炎、咽頭結膜熱の順で、定点あたり報告数はそれぞれ3.99、0.95、0.81、0.50、0.23である。

感染性胃腸炎の報告数は前週比471%増の771例で、南河内6.50、中河内6.26、大阪市西部4.20、三島4.06、泉州3.90であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は300%増の184例で、大阪市南部1.83、北河内1.60、堺市1.26である。

RSウイルス感染症は166%増の157例で、大阪市北部2.00、北河内1.44、南河内1.13であった。

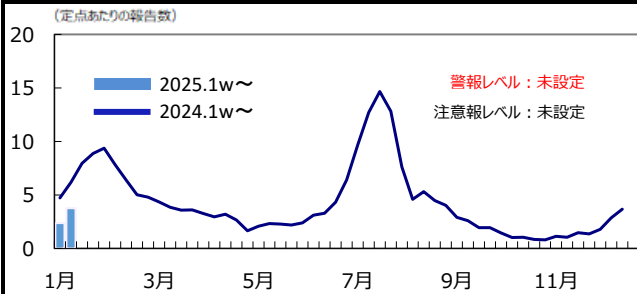
流行性角結膜炎は26例で、中河内2.00、三島0.75、南河内・泉州・大阪市西部・大阪市東部0.50である。

咽頭結膜熱は463%増の45例で、中河内0.42、南河内0.38、泉州0.30であった。

インフルエンザは2%減の7,528例で、定点あたり報告数は24.93である。堺市31.17、南河内30.29、泉州29.94、北河内28.12、中河内25.30であった。大阪府ではAH1pdmが優位に検出されている。

新型コロナウイルス感染症は58.4%増の1,137例で、定点あたり報告数は3.76である。堺市5.62、泉州4.94、北河内4.54、中河内4.00、南河内3.42であった。

新型コロナウイルス感染症



インフルエンザ

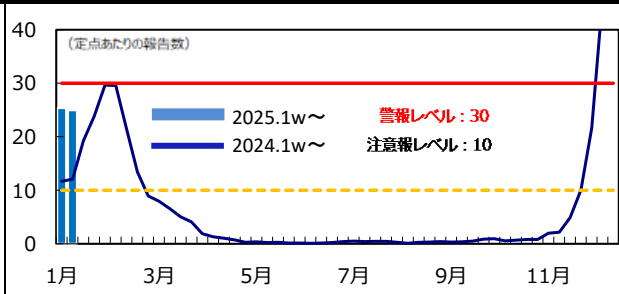


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2025年 第2週1月6日～1月12日）

第2週の順位	第1週の順位	感染症	2025年 第2週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2024年 第2週の 定点あたり 報告数	2025年第2週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	3.99	471%増	4.63	1歳_14%
2	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.95	300%増	2.59	10-14歳_17%
3	2	RSウイルス感染症	0.81	166%増	0.11	1歳未満_52%
4	10	流行性角結膜炎	0.50		0.46	20歳以上_73%
5	4	咽頭結膜熱	0.23	463%増	0.89	1歳3歳_18%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	24.93	2%減	12.08	20歳以上_41%
参考		新型コロナウイルス感染症 (COVID-19定点報告疾患)	3.76	58%増	6.18	80歳以上_12%

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について(大阪府)』の情報をご覧ください。

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症(大阪府感染症情報センター)』の情報をご覧ください。

第2週のコメント

～侵襲性肺炎球菌感染症～ 大阪府では、コロナ禍前の2019年までは毎年250例以上の報告がありました

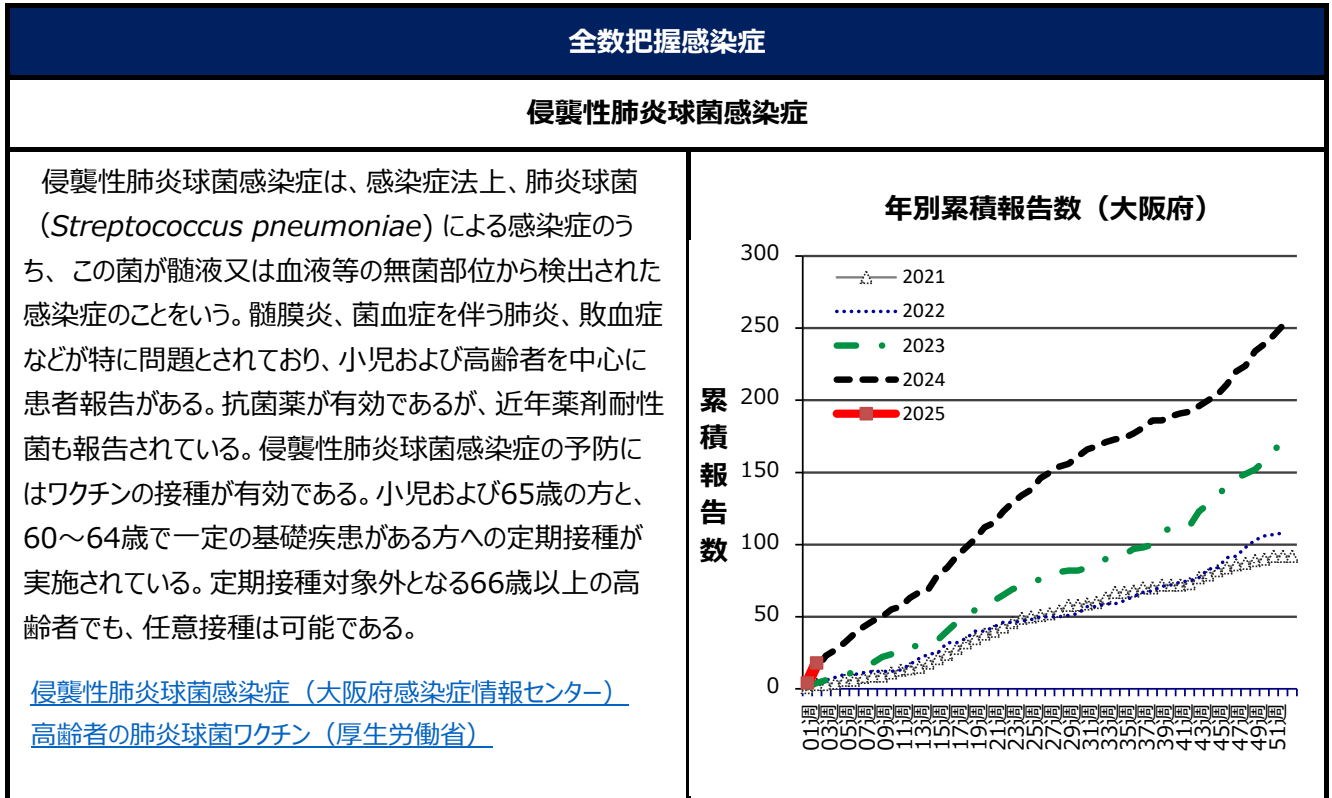


表2. 大阪府全数報告数（2025年 第2週1月6日～1月12日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
 （報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。）

	疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	2		1			1				3
4類感染症	デング熱	1								1	1
	レジオネラ症（ボンティアック熱型）	1			1						3
5類感染症	アメーバ赤痢	1								1	1
	ウイルス性肝炎	1				1					1
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1			1						2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4	1							3	4
	後天性免疫不全症候群	2								2	2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3			1	1	1				4
	侵襲性肺炎球菌感染症	14	2	1	1	4	1		2	3	18
	梅毒	6	1			1				4	8
百日咳	7			3					4	11	
結核 (2024年11月分)	結核 新登録患者数：105名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 42名) (府内累積報告数 1,043名、内 肺・喀痰塗抹陽性 395名)										

(2025年1月14日 集計分)